

キャッチング・ザ・スティック



1人2本のスティックを持ち、「トントン」のリズムにあわせて、スティックを突き、「パツ」と離して、素早く右へ移動します。何回続けてキャッチできるかを楽しみます。チャレンジ・ザ・ゲームの中で、初期に開発された種目で、幅広い年齢層で楽しみ、長く愛好されています。

コート

◎10人が並べるスペース

人員

◎1チーム10人

用具

◎どんばあ棒16本



競技方法(主なルール)

- ◎1チーム10人編成で、横一列に並び、右から8人はそれぞれ右手と左手に1本ずつスティックを持つ。
- ◎「せーの」の掛け声で、8人が一斉に「トントン」と2本のスティックを打ちつけ、同時に「パツ」とスティックを離し、素早く右側の離れた2本のスティックをキャッチし、この時点からカウントを開始する。
- ◎右端しに出た人は、速やかに左端しへ移動し、これまでの動作を連続して繰り返しカウントを取る。
- ◎1人でもキャッチミスがあれば、その時点で終了となる。
- ◎チャレンジできる回数は、3回までで、その中の最高記録をチーム記録とする。
- ◎メンバーの並び替えは認められ、チャレンジ間の休憩時間は30秒以内とする。

◆何回連続でキャッチできるか試してみよう。(日本記録1652回)

いろいろなバリエーション

◇3分間に何回キャッチできるか挑戦しましょう。

「トントンパツ」の掛け声一回につき1点。

◇好きな音楽に合わせてキャッチしてみましょう。3拍子の曲がベスト。

